

防水材と促進剤の2液による透水量試験 **VUひび割れ無し試験体**

1. 実験目的

ひび割れ無しの試験体を用いて、防水材と促進剤の2液による止水後の透水量を計測し、コンクリート自体が吸水する量の影響を確認する。



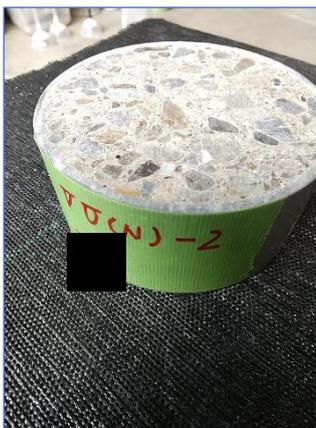
試験体VU(N)-①	試験体VU(N)-②	試験体VU(N)-③
ひび割れ無し 無塗付	ひび割れ無し 防水材塗付	ひび割れ無し 塗装
—	防水材 300g/m <sup>2</sup>	塗料 200g/m <sup>2</sup> × 2回
—	乾燥（1～2時間）後散水	
—	防水材 300g/m <sup>2</sup>	
—	乾燥（1～2時間）後散水	
—	一晩静置	
—	（翌日）促進剤 300g/m <sup>2</sup>	
—	乾燥（1～2時間）後散水	
塗付翌日にコップを設置、透水量計測（10分間）		
塗付1週間後コップを設置したまま、再度透水量計測（7日間）		
計測後、割裂し浸透状況を確認（蛍光塗料）		

2. 実験概要 断面図

20250221 試験体



ひび割れ無し 左からVU(N)-①②③



VU(N)-②

防水材塗布後



20250215 促進剤塗布



防水材全面塗布 散水 防水材全面塗布 散水 洗浄

促進剤全面塗布 散水 洗浄

20250220塗装 VU(N)-③



標準200g/m<sup>2</sup> (1.57g)



1回目 1.85g



2回目 1.15g

20250221 メスピベット取り付け



20250302 透水量測定開始



左から VU(N)-1、-2、-3



測定開始時20mℓ

20250309 透水量測定終了



左から VU(N)-1、-2、-3



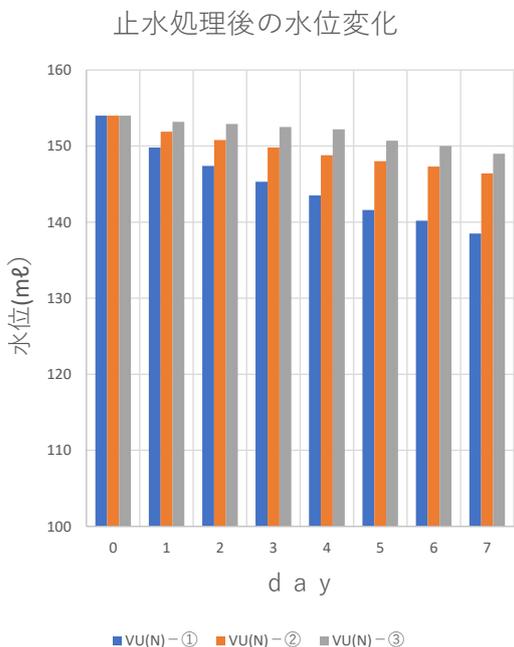
測定開始時20mℓ



左から VU(N)-1、-2、-3



測定開始時20mℓ



	VU(N)-①	VU(N)-②	VU(N)-③
START (mℓ)	154	154	154
	0.0%	0.0%	0.0%
1DAY (mℓ)	149.8	151.9	153.2
	-2.7%	-1.4%	-0.5%
7DAY (mℓ)	138.5	146.4	149
	-10.1%	-4.9%	-3.2%

※STARTはカップ容積 (134mℓ) 込み

(考察)

1. 防水材は、無塗布より透水量が少なくなる。
2. 防水材は、塗装 (paint) より透水量が多い。  
透水量 : 無塗布 > 防水材 > 塗装 (paint)